



# 利用者情報の取扱いに関する モニタリングについて

---

令和6年6月12日  
事 務 局

○第3回会合で提示したモニタリングの観点（案）をもとに、プラットフォーム事業者に対する主なヒアリング項目は以下のとおりとし、具体的には次ページのとおりとはどうか。

透明化法に係る 主な確認項目（5.を除く）	今年度の主なヒアリング観点	対応する主なヒアリング項目
<p>1. 取得する情報の内容、取得・使用の条件の開示</p> <p>2. ターゲティング広告を実施する旨及び事前の設定の機会やオプトアウト機会の提供についての開示</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ログインの有無やアカウント保有の有無によって、利用者に対する説明の水準に差異がないか。特に、非ログイン・非アカウント保有の利用者に対して適切に説明されているか。</li> <li>利用者からの直接取得ではなく、第三者や第三者の運営するウェブサイトを通じて利用者情報を取得・利用していることについて、利用者に対して適切に説明されているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>取得する利用者情報の内容、取得場面、利用目的等、利用者情報の取扱いの状況（非ログイン・非アカウント保有時との取扱いの差異を含む）</li> <li>掲載場所や利用開始前の利用者への示し方等、プライバシーポリシーに関する事項（非ログイン・非アカウント保有時との取扱いの差異を含む）</li> <li>利用者へのわかりやすい説明等、透明性確保のための工夫（非ログイン・非アカウント保有時との取扱いの差異を含む）</li> <li>オプトアウト機会の設定の可否やオプトアウト方法について利用者が認知しやすくするための工夫（非ログイン・非アカウント保有時との取扱いの差異を含む）</li> <li>第三者や第三者のウェブサイト等を経由した情報収集の状況、利用者への説明</li> </ul>
<p>3. 消費者がデータの取得・利用を拒否した場合の、サービスを利用するオプション提供の可否の開示</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度改めて確認すべき事項はあるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>オプトアウトをした場合のサービス継続利用可否</li> </ul>
<p>4. データ・ポータビリティの可否・方法の開示</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今年度改めて確認すべき事項はあるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>データポータビリティの取組状況</li> <li>利用者から直接取得した情報を元に生成した情報のポータビリティ</li> </ul>
<p>5. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サードパーティクッキーの廃止に向けた動きの中で、利用者のターゲティング手法に変化はあるか。変化後の利用者情報取得の方法等はどのようになっているか等、利用者情報の取扱いの観点から懸念はないか。</li> <li>利用者情報を取得・利用するに当たり、同意の取得やオプトアウト機会の付与など、利用者関与の機会が設けられているか。それらの機会について、利用者が容易に認知・理解できるようになっているか。</li> <li>モニタリングの進め方について、工夫すべき点はあるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>サードパーティクッキーの代替手段による情報取得の動向に関する考え方</li> <li>通常の利用者になじみのない情報取得の仕組みに関する説明、同意取得や通知等の工夫</li> <li>利用者情報の取扱いに関する自己評価や改善に係る取組状況</li> </ul>

○以下の各項目について、プラットフォーム事業者各社の取組について記載（赤字は昨年度からの差分）。

1. 利用者情報の取扱いの状況について（非ログイン・非アカウント保有時の取扱いの差異を含む、EU圏における取扱いとの差異を含む。）
  - 1-1 取得する利用者情報の内容と取得場面
  - 1-2-1 取得した利用者情報の加工・分析・利用の目的
  - 1-2-2 青少年や高齢者等の脆弱な個人の利用者情報の取扱いに係る配慮
  - 1-3 利用者情報の第三者提供の状況
  - 1-4 広告ビジネスモデルへの利用者情報の活用状況
  - 1-5 利用者情報に基づくプロファイリング（目的、利用する情報等）・セグメント化の状況
  - 1-6 非ログイン時に取得した利用者情報のアカウントへの紐付けの有無、利用者への説明
  - 1-7 サードパーティクッキー廃止等の技術動向を踏まえた利用者情報の取扱いに係る変更点（取得方法、取得内容、利用目的等）
2. 利用規約・プライバシーポリシーについて（非ログイン・非アカウント保有時の取扱いの差異を含む、EU圏における記載・対応との差異を含む。）
  - (1) 利用者情報の取扱いに係るプライバシーポリシー
    - 2-1 利用者情報の取扱いに係るプライバシーポリシーの記載箇所
    - 2-2 サービス開始前の利用者への通知・同意取得（導線、通知・同意画面までのステップ等）
    - 2-3 プライバシーポリシーの変更に係る通知・同意取得
    - 2-4 利用開始後にも定期的に通知を行うなどの工夫
    - 2-5 非ログイン・非アカウント保有時のサービス利用可能範囲の差異
  - (2) 透明性確保のための工夫
    - 2-6-1 利用者情報の取扱いの透明性確保のための工夫や対処（ユーザーテスト実施、ダークパターンとならないための工夫等）
    - 2-6-2 通常の利用者にはなじみのない利用者情報の取得の仕組み（ソーシャルログイン、タグ、カスタムオーディエンス等）に関する説明
    - 2-7 同意取得や通知に当たって、利用者に理解しやすくするための工夫（階層的アプローチ、ダッシュボード、ジャストインタイム、アイコン等）
  - (3) オプトアウト
    - 2-8-1 オプトアウト機会を設けているか（方法・対象範囲等）
    - 2-8-2 オプトアウト設定に関する利用者に対する支援（簡便な設定手段等）
    - 2-8-3 アカウント登録時におけるオプトアウト手段の提示
    - 2-9-1 オプトアウトをしてもサービス利用継続が可能か
    - 2-9-2 広告への利用をオプトアウトした場合の利用者情報の取扱い
    - 2-10 利用者情報の提供について個別に設定できるダッシュボード等を設けているか（方法・対象範囲等）
    - 2-11 オプトアウトに関する通知事項・導線、設定画面までのステップ、利用者が認知しやすくする工夫
  - (4) データポータビリティ
    - 2-12-1 データポータビリティに関する取組（方法・対象範囲等）
    - 2-12-2 利用者から取得した情報を元に生成したデータのポータビリティ
    - 2-13 対象情報、方法、提供フォーマット、提供先、相互運用性等
    - 2-14 電磁的開示請求への対応、開示方法、提供フォーマット等
3. 第三者や第三者の運営するウェブサイト・アプリを経由した情報収集の状況
  - 3-1 第三者や第三者のウェブサイト等を経由した情報収集の状況（収集する情報、利用目的、収集場面等）
  - 3-2 情報収集する第三者や第三者のウェブサイト等の基準、条件
  - 3-3 第三者や第三者のウェブサイト等へ同意取得・通知をどのように促しているか、促した結果の対応状況について確認しているか
  - 3-4 第三者のウェブサイト等に対する情報収集モジュールに関する仕様の情報提供
  - 3-5 第三者のウェブサイト等に対する情報収集モジュールに関する仕様変更に関する情報提供
  - 3-6-1 複数の第三者や第三者のウェブサイト等から収集した情報の管理
  - 3-6-2 第三者や第三者のウェブサイト等から収集した情報に基づくプロファイリング（セグメント化）の状況
  - 3-7-1 データクリーンルーム等の提供有無
  - 3-7-2 データクリーンルーム等をサービス提供する場合に、利用者情報の提供元の第三者へどのように同意取得を促しているか、促した結果の対応状況について確認しているか
  - 3-7-3 データクリーンルーム等のサービス提供を行っている場合、サービス利用事業者に対して、どのような情報を提供しているか
  - 3-7-4 データクリーンルーム等をサービス提供する場合に、自社の利用者に対して、データクリーンルーム等での実合目的で利用者情報を利用することを説明しているか
  - 3-7-5 データクリーンルーム等のサービス提供のために利用事業者から提供を受けた利用者情報を自社において利用しているか
  - 3-8-1 サードパーティクッキー廃止等の技術動向を踏まえた情報取得に関する方針及び変更点（取得方法、取得内容、利用目的等）
  - 3-8-2 コンバージョンAPI、ブラウザ内での分析等の代替技術
  - 3-9-1 ソーシャルログインにより授受される情報の内容、利用目的、利用者への説明
  - 3-9-2 ソーシャルログインを利用する事業者・サービスに対して審査を行っているか
4. 他社※へのデータ提供、他社との共同利用・連携の状況 ※グループ会社含む。
  - 4-1 他社に対するデータ提供の状況
  - 4-2 他社との共同利用・連携の状況、留意点（利用者説明、安全管理等）
5. サードパーティによる情報収集への対応
  - 5-1 自社サービスにおける外部送信規律への対応状況
6. PIA・アウトカム・評価改善サイクルについての考え方
  - 6-1 PIAの導入状況
  - 6-2 利用者情報の取扱いに関するアウトカムに係る検討
  - 6-3 PIAの結果やアウトカムの利用者に対する説明や、利用者との双方向での対話に関する取組状況
  - 6-4 自社内監査又は第三者監査における利用者情報の取扱い状況の評価・改善に係る取組状況
  - 6-5 6-4の評価・改善に用いる指標等
7. 個人情報保護管理者の設置
  - 7-1 設置状況
  - 7-2 名称等
  - 7-3 業務内容

○第3回会合で提示したモニタリングの観点（案）をもとに、大手通信事業者に対する主なヒアリング項目は以下のとおりとし、具体的には次ページのとおりとはどうか。

項目	ヒアリング観点	対応する主なヒアリング項目
1. 委託先の監督	<ul style="list-style-type: none"> <li>個人データの委託を行うにあたり、委託先において委託元と同等の安全管理措置が講じられていることを事前に確認する等により、委託先を適切に選定できているか。</li> <li>委託契約において、安全管理措置の実施、秘密保持、委託元の事前承認等の再委託の条件や、再委託先の監督等に関する事項を定めているか。</li> <li>再委託先を含め、委託先における個人データの取扱い状況の把握が適切に行われているか。特に、業務委託関係にはないものの、個人データの委託関係にある場合について、適切に委託先監督が行われているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>委託先選定時の委託先における安全管理措置等の確認方法</li> <li>委託契約における、安全管理措置の実施、秘密保持等の定めの有無</li> <li>委託先における個人データの取扱い状況の把握方法</li> <li>個人データの取扱いを伴う外部サービス利用を行う場合について、個人データの取扱いの委託として認識しているか</li> </ul>
2. 安全管理措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部からの不正アクセスによる個人データの漏えいを防ぐため、多要素認証を導入する等、適切な安全管理措置を実施できているか。</li> <li>内部からの個人データの不正な持ち出しを防ぐため、インターネットへの接続制限、外部記録媒体の利用制限等、適切な安全管理措置を実施できているか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>外部からの不正アクセスによる漏えいを防ぐための安全管理措置</li> <li>内部からの不正持ち出しによる漏えいを防ぐための安全管理措置</li> </ul>
3. その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>その他、確認すべきことはあるか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不正な外部アクセス・内部からの持ち出し等に対する物理的・技術的安全管理措置</li> </ul>

## ○以下の各項目について、大手通信事業者各社の取組について記載。

## 1. 委託先について

- 1-1 個人データの取扱いの委託（再委託）について、どのような情報を、どのような事業者に委託しているのか、代表的なものを可能な範囲で記載すること。
- 1-2 個人データの取扱いの委託（再委託）について、委託先との間の契約形態にはどのような種別があるか（業務委託、定型のサービス利用規約に基づくもの等）。

## 2. 委託先の監督について

## (1) 外部サービス利用に対する認識

- 2-1 個人データを取り扱う情報システムに外部サービスを活用する場合において、当該外部サービスの提供者が当該個人データを取り扱う場合、個人情報保護法上の委託に該当するものとして扱っているか。
- 2-2 2-1の回答が「個人データの委託として扱っている」の場合、個人データの取扱いの委託先における安全管理措置の実施、秘密保持、再委託の条件、再委託先の監督等について、契約上どのように担保されているか（外部サービス利用契約又はそれに付随する覚書等における標準的な記載の例を示すこと）。
- 2-3 個人データの取扱いの委託先が、当該個人データを取り扱う情報システムに外部サービスを活用する場合において、当該外部サービスの提供者が当該個人データを取り扱う場合、個人情報保護法上の再委託に該当するものとして扱っているか。
- 2-4 2-3の回答が「個人データの再委託として扱っている」場合、個人データの取扱いの委託先による再委託先の監督や、貴社による再委託先の監督について、契約上どのように担保されているか（外部サービス利用契約又はそれに付随する覚書等における標準的な記載の例を示すこと）。

## (2) 委託先の選定

- 2-5 個人データの取扱いを委託する場合において、委託先（再委託先を含む）の選定にあたり、個人データを適切に取り扱うための安全管理措置が講じられているかについて確認を行っているか。確認を行っている場合、具体的にどのような項目を、どのような方法で確認しているか。
- 2-6 個人データの取扱いの委託先の選定にあたり、委託先（再委託先を含む）における教育体制（教育対象の社員の範囲、研修の有無、理解度の確認、研修内容の見直し、頻度等）について、どのようなものを求めているか。

## (3) 委託契約の締結

- 2-7-1 個人データの取扱いに係る委託契約（再委託契約を含む）において、安全管理措置の実施、秘密保持、再委託の条件、再委託先の監督等に関する事項を定めているか。
- 2-7-2 自社の個人データの取扱いを委託している場合において、2-7-1のとおり委託契約（再委託契約を含む）に定めた事項について、契約書締結以外の方法により実運用上行っている措置はあるか。
- 2-8 個人データの取扱いの委託先が再委託を行う場合、委託先に対してどのような対応を行っているか（再委託を承諾する基準等の再委託条件、委託先による再委託先の管理監督の実施状況の把握方法等）。

## (4) 個人データの取扱いの委託先における個人データの取扱状況の把握

- 2-9 個人データの取扱いの委託先（再委託先を含む）における個人データの取扱状況について、どのように把握し、監督を行っているか。
- 2-10 個人データの取扱いの委託先（再委託先を含む）における個人データの取扱いの監査・点検の内容、方法及び頻度並びに2023年度の実施件数（書面点検・立ち入り調査の各件数）。
- (5) 個人データの取扱いの委託及び再委託の実施状況
  - 2-11 電気通信事業に係る個人データの取扱いの委託先及び再委託先の件数
  - 2-12 個人データの取扱いの委託先（再委託先を含む）における、個人データの取扱いに係る契約違反の件数（2023年度）。

## 3. その他

## (1) 物理的・技術的安全管理措置

- 3-1 外部からの不正アクセスによる個人データの漏えいを防ぐため、どのような安全管理措置を講じているか。特に、個人データにアクセスする場合の従業員の認証等、技術的安全管理措置をどのように講じているか。
- 3-2 内部からの不正な持ち出しによる個人データの漏えいを防ぐため、どのような安全管理措置を講じているか。特に、実際に不正な持ち出しを行おうとした場合に、それを阻止するための物理的・技術的安全管理措置をどのように講じているか。

## (2) 委託に関する利用者への説明

- 3-3 個人データの取扱いを外部へ委託することについて、利用者に対してどのような説明を行っているか。

## (3) 漏えい発生後の対応

- 3-4 漏えいの発生後の対応として、漏えいした情報がインターネット上に流通していないかを検知したり、作業者の記録を保存し漏えいの発生原因を特定したりすることができるよう、措置を行っているか。